事前伺い

［平成２０年度設置］

計画の区分：研究科の専攻設置

注１

北陸先端科学技術大学院大学　知識科学研究科　知識科学専攻

注２

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人　北陸先端科学技術大学院大学

平成２１年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名　企画課

職名・氏名　法規係長（ホウキカカリチョウ）　高橋（タカハシ）　賞晴（ヨシハル）

電話番号　０７６１－５１－１０１７

（夜間）　０７６１－５１－１１１１

ＦＡＸ　０７６１－５１－１９１９

ｅ－mail　houki@jaist. ac. jp

（注）１　「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

・学部の設置の場合：「〇〇大学　〇〇学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　〇〇学部　〇〇学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　〇〇学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　〇〇学部　〇〇学科（通信教育課程）」

目　次

１　調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１頁
２　授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６頁
３　既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３頁
４　教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４頁
５　その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５頁

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

国　立　大　学　法　人　　北　陸　先　端　科　学　技　術　大　学　院　大　学

（２）大　学　名

北　陸　先　端　科　学　技　術　大　学　院　大　学

（３）大学の位置

〒９２３－１２９２
石川県能美市旭台一丁目１番地

（注）　『（３）　大学の位置』は，対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。

（４）　調査対象研究科等の名称，定員，入学者の状況等

（注）１　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。
２　様式は，平成１９年度開設の博士後期課程の場合（平成２１年度までの３年間）ですが，開設年度に合わせて作成してください。（修業年限が２年以下の場合には欄を削除し，４年以上の場合には，欄を設けてください。）
３　定員を変更した場合は，備考欄に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。

（４）－①　調査対象研究科等の名称，定員

調査対象研究科等の名称（学位）	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
	年	人	人	
知識科学研究科 知識科学専攻（博士前期課程） 修士（知識科学）	2	90	180	
知識科学研究科 知識科学専攻（博士後期課程） 博士（知識科学）	3	30	90	

（注）　「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

（４）－②　調査対象研究科等の入学者の状況

博士前期課程

区分＼報告年度	平成２０年度	平成２１年度	平均入学定員超過率	備考
A　入学定員	９０人 （－）	９０人 （－）	倍 ０．８０	
志願者数	（３２） １１９人	（９） ９７人		
受験者数	（３２） １１８人	（９） ９４人		
合格者数	（３１） １０１人	（８） ６９人		
B　入学者数	（２７） ８４人	（７） ６２人		
入学定員超過率 B／A	（－） ０．９３	（－） ０．６８		

博士後期課程

区分＼報告年度	平成２０年度	平成２１年度	平成２２年度	平均入学定員超過率	備考
A　入学定員	３０人 （－）	３０人 （－）	人 （　）	倍 ０．３９	
志願者数	（－） ２０人	（－） １２人	（　）		
受験者数	（－） １６人	（－） １２人	（　）		
合格者数	（－） １５人	（－） １１人	（　）		
B　入学者数	（－） １３人	（－） １１人	（　）		
入学定員超過率 B／A	（－） ０．４３	（－） ０．３６	（　）		

（注）１　（　）内には，社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

２　「平均入学定員超過率」欄には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については，小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで記入し，平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

（４）－③　調査対象研究科等の在学者の状況

博士前期課程

学　年＼報告年度	平成２０年度	平成２１年度	備　　考
１年次	［１７］ ６３	［３１］ ８３	平成２１年度１年次：平成２１年４月入学者及び平成２０年１０月入学者
２年次	［　－　］ －	［１６］ ６１	
計	［１７］ ６３	［４７］ １４４	

博士後期課程

学　年＼報告年度	平成２０年度	平成２１年度	平成２２年度	備　　考
１年次	［　２］ ７	［　６］ １７	［　　］	平成２１年度１年次：平成２１年４月入学者、平成２１年１月入学者、平成２０年１０月入学者及び平成２０年７月入学者
２年次	［　－　］ －	［　２］ ６	［　　］	
３年次	［　－　］ －	［　－　］ －	［　　］	
計	［　２］ ７	［　８］ ２３	［　　］	

（注）１　［　　］内には，留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

（４）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

博士前期課程

区　分 対象年度	退学者数（ａ）	入学者数（ｂ）	入学者に対する退学者数の割合（a/ｂ）
平成２０年度	計　[　０]　２ うち平成２０年度入学者　２人	計　[２７]　８４ うち平成２０年度　８４人	[　０%] ２．４%
	（主な退学理由） 健康上の理由のため　１ 進路変更のため　１		
平成２１年度	計　[　０]　０ うち平成２０年度入学者　０人 うち平成２１年度入学者　０人	計　[４８]　１４６ うち平成２０年度　８４人 うち平成２１年度　６２人	[　０%] ０%
	（主な退学理由）		

博士後期課程

区　分 対象年度	退学者数（ａ）	入学者数（ｂ）	入学者に対する退学者数の割合（a/ｂ）
平成２０年度	計　[　０]　１ うち平成２０年度入学者　１人	計　[　７]　１３ うち平成２０年度　１３人	[　０%] ７．７%
	（主な退学理由） 進路変更のため　１		
平成２１年度	計　[　０]　０ うち平成２０年度入学者　０人 うち平成２１年度入学者　０人	計　[　８]　２４ うち平成２０年度　１３人 うち平成２１年度　１１人	[　０%] ０%
	（主な退学理由）		
平成２２年度	計　[　　] うち平成２０年度入学者　人 うち平成２１年度入学者　人 うち平成２２年度入学者　人	計　[　　] 平成２０年度　人 平成２１年度　人 平成２２年度　人	[　　%] %
	（主な退学理由）		

（注）１［　］内には，留学生の状況について内数で記入してください。

２「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は，各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（％）を記入してください。その際，小数点以下第2位を四捨五入し，小数点以下第1位までを記入してください。

３「主な理由」欄は，下の項目を参考に，その人数も含めて記入してください。

・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

２　授業科目の概要

＜知識科学研究科　知識科学専攻　博士前期課程＞

（１）　授業科目表

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
専門科目	導入講義	経営学入門	１・２前		2					~~1~~		担当教員が退職したことに伴い平成２０年度から変更(21)
		政策学入門	１・２前		2					~~1~~		担当教員が退職したことに伴う変更。引き続き兼任教員として担当(21)
		実践的社会調査法	１・２後		2			~~1~~		1		講義内容の見直しに伴う担当教員の変更(21)
		統計学入門	１・２前		2		1			~~1~~ 2		専任教員の配置(21)
		論理学	１・２前		2			1				
		基礎プログラミング	１・２前後		2					2		
		数理アプローチ入門	１・２前後		2			~~1~~	1	1		講義内容の見直しに伴う担当教員の変更(21)
		英語（ﾃｸﾆｶﾙｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ）Ⅱ	１・２前後		2							
	基幹講義	社会科学方法論	１・２前		2		1	1				講義内容の充実を図り平成２０年度から担当教員を追加(21)
		イノベーション概論	１・２前		2		1					
		知識ベース方法論	１・２前		2		1					
		知識処理方法論	１・２前		2		1	~~1~~				講義内容の見直しに伴い平成２０年度から担当教員の変更(21)
		知識デザイン論	~~１・２前未開講~~		2			1				担当教員のサバティカル取得に伴う未開講(21)
		認知科学概論	１・２前		2			1				
		知識プログラミング方法論	１・２後		2							
		オブジェクト指向プログラミング ~~ＪＡＶＡプログラミング~~	１・２前		2							講義内容の充実を図り科目の名称を変更(21)
		システム科学方法論	１・２前		2		~~2~~ 1					担当教員が理事に就任したことに伴い平成２０年度から変更(21)
		物理科学概論 科学的思考法	１・２後		2		1	~~1~~				講義内容を反映した科目の名称に平成２０年度から変更及び講義内容の見直しに伴い平成２１年度から担当教員を変更(21)
		知的モデリング概論	１・２前		2			1				
		知識科学特論Ａ（研究論文）	１・２通	8			~~1~~ 0 1 1	~~8~~ 6	1			専任教員の配置及び退職に伴う変更(21)
		知識科学特論Ａ（課題研究）	１・２通	2			~~1~~ 0 1 1	~~8~~ 6	1			専任教員の配置及び退職に伴う変更(21)
		知識科学研修Ａ	１・２通	2			~~1~~ 0 1 1	~~8~~ 6	1	~~1~~ 3 1 2		担当教員の退職に伴う変更(21)
		英語（ﾃｸﾆｶﾙｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ）Ⅲ	１・２前後		2							
		知識科学概論	１・２前		2		5	3				教育課程の見直しに伴う科目の追加(21)
		知識経営論	１・２後		2			~~1~~				担当教員が退職したことに伴い平成２０年度から変更。引き続き兼任教員として担当(21)
		知識社会論	１・２後		2			1				
		比較知識制度論	１・２前		2							隔年開講
		企業科学	１・２後		2		1					専任教員の配置に伴い平成２０年度から変更(21)
		研究開発マネジメント論	１・２前		2		1					
		知的財産マネジメント論	１・２後		2							
		産学連携マネジメント論	１・２後		2		1					専任教員の配置に伴い平成２０年度から変更(21)
		技術標準化論	１・２後		2							
		戦略ロードマッピング論	１・２後		2		1					専任教員の配置に伴い平成２０年度から変更(21)
		技術マネジメント・リーダーシップ実践論	１・２前		2							
		戦略的技術マネジメント論	１・２前		2							
		知識・技術経営政策論	１・２前		2							
		ＭＯＴ改革実践論	１・２前		2		~~1~~					担当教員が退職したことに伴う変更。引き続き兼任教員として担当(21)
		サービス・サイエンス論	~~１・２前廃止~~		~~2~~							教育課程の見直しに伴う廃止(21)

専門講義	マーケティング論	１・２後		2								
	企業会計論	１・２後		2								
	経営戦略論	１・２後		2			~~1~~					担当教員が退職したことに伴い平成２０年度から変更。引き続き兼任教員として担当(21)
	経営組織論	１・２後		2					~~1~~			担当教員が退職したことに伴い平成２０年度から変更。引き続き兼任教員として担当(21)
	知識システム論	１・２後		2		1						
	知識創発論	１・２後		2		1		1				講義内容の充実を図り担当教員を追加(21)
	知識表現論	１・２後		2		~~1~~						担当教員が理事に就任したことに伴い平成２０年度から変更。引き続き兼担教員として担当(21)
	デザイン創造過程論	１・２後		2			1		1			隔年開講
	先端バイオテクノロジー概論	~~１・２後廃止~~		~~2~~			~~1~~					担当教員が退職したことに伴い平成２０年度から廃止(21)
	先端認知科学概論	１・２後		2			1					
	新概念創生論	１・２前		2								
	デザイン認知論	~~１・２後未開講~~		2			1		1			担当教員のサバティカル取得に伴う未開講(21) 隔年開講
	メディア・インタラクション論	~~１・２前廃止~~		~~2~~					~~1~~			教育課程の見直しに伴い平成２０年度から廃止(21)
	複雑系解析論	１・２後		2		1	~~1~~					担当准教授の教授への昇任(21) 隔年開講
	物質知識論	１・２後		2		1						
	システム思考論	１・２前		2		1						
	科学計量学	１・２前		2								講義内容の改善を図り隔年開講から毎年開講に変更(21)
	先端ナノテクノロジー概論	~~１・２前~~ 未開講 廃止		~~2~~								担当教員が退職したことに伴い平成２０年度は未開講及び平成２１年度からの教育課程の見直しに伴い廃止(21)
	ＪＡＩＳＴ―ＭＯＴオープンセミナー	１・２通		1								
	プロジェクト・マネジメント（中級）	１・２前		2								科目構成の見直しに伴い平成２０年度から追加(21)
	サービスイノベーション概論	１・２後		2		2						教育課程の充実を図り科目を追加(21)
	マーケティングイノベーション	１・２後		2								教育課程の充実を図り科目を追加(21)
	製造業のサービス化論	１・２後		2								教育課程の充実を図り科目を追加(21)
	サービスリスク・マネジメント	１・２後		2								教育課程の充実を図り科目を追加(21)
	横断型科学技術論	１・２後		2								教育課程の充実を図り科目を追加(21)
	サービス工学と事例分析	１・２後		2								教育課程の充実を図り科目を追加(21)
	情報産業サービス化論	１・２後		2								教育課程の充実を図り科目を追加(21)
	ＩＴベースビジネス設計論	１・２後		2								教育課程の充実を図り科目を追加(21)
	ＩＴサービスアーキテクチャ論	１・２後		2								教育課程の充実を図り科目を追加(21)
	インターネットサービスシステム論	１・２後		2								教育課程の充実を図り科目を追加(21)
共通科目	人間科学	１・２前		2								
	企業経営	１・２前		2								
	世界経済	１・２前		2								
	国際特許法	１・２前		2								
	科学哲学･科学史	１・２前		2								
	英語（ﾃｸﾆｶﾙｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ） Ⅰ	１・２前後		2								
	一般ビジネス論	１・２前		2								
	一般メディア論	~~１・２後未開講~~		2								担当教員の病気のため平成２０年度から未開講(21)
	科学技術者の倫理	１・２前		2								
	ベンチャー・ビジネス実践論Ⅰ	１・２後		1								
	ベンチャー・ビジネス実践論Ⅱ	１・２前		2								
	先端科学セミナーⅠ	１・２通		1								
	先端科学セミナーⅡ	１・２通		1								
	ロジカルシンキング	~~１・２後未開講~~		2								担当教員の病気のため平成２０年度から未開講(21)
	学際コミュニケーション論	１・２前		2								
	技術経営入門	１・２後		2								
	地域再生システム論	１・２後		2								
	統合科学技術概論Ⅰ	１・２前後		2								
	統合科学技術概論Ⅱ	１・２前後		1								
	ライティング技術	~~１・２前後廃止~~		~~2~~								科目構成の見直しに伴い平成２０年度から廃止(21)
	プレゼンテーション技術	~~１・２前後廃止~~		~~2~~								科目構成の見直しに伴い平成２０年度から廃止(21)
	ディスカッション技術	~~１・２前後廃止~~		~~2~~								科目構成の見直しに伴い平成２０年度から廃止(21)
	言語表現技術	１・２前後		2								科目構成の見直しに伴い平成２０年度から科目を追加(21)

	異文化間コミュニケーション（研究入門）	１・２後		２							科目構成の見直しに伴い平成２０年度から科目を追加(21)
	プロジェクト・マネジメント~~（基礎）~~（初級）	１・２前		２							科目構成の見直しに伴い平成２０年度から科目の名称を変更(21)
	イノベーションセミナーⅠ	１・２通		１							教育課程の充実を図り平成２０年度から科目を追加(21)
	イノベーションセミナーⅡ	１・２通		１							教育課程の充実を図り平成２０年度から科目を追加(21)

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 ３	科目 ７６	科目 ０	科目 ７９	科目 ３ [０]	科目 ８５ [９]	科目 ０ [０]	科目 ８８ [９]	

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	知識デザイン論	2	１・２前		選択	担当教員のサバティカル取得に伴い未開講。代替措置有。
2	デザイン認知論	2	１・２後		選択	担当教員のサバティカル取得に伴い未開講。代替措置有。
3	一般メディア論	2	１・２後		選択	担当教員の病気のため未開講。代替措置無。
4	ロジカルシンキング	2	１・２後		選択	担当教員の病気のため未開講。代替措置無。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	サービス・サイエンス論	2	１・２前		選択	サービス・イノベーション人材育成推進プログラムの実施に伴う教育課程の見直しのため。代替措置有。
2	先端バイオテクノロジー概論	2	１・２後		選択	担当教員が退職したことに伴う廃止。代替措置有。
3	メディア・インタラクション論	2	１・２前		選択	より体系的な当該分野の知識修得を図るため、当該分野のコースを開設している共同教育研究施設が開講する授業科目として整理し、当該研究科の科目としては廃止。代替措置有。
4	先端ナノテクノロジー概論	2	１・２前		選択	担当教員が退職し、教育課程の見直しを行ったことに伴う廃止。代替措置有。
5	ライティング技術	2	１・２前後		選択	学生がより修得しやすいよう科目構成を見直し、ライティング技術とプレゼンテーション技術とディスカッション技術を統合し、異文化間コミュニケーション（研究入門）及び言語表現技術の２科目として開設することに伴う廃止。代替措置有。
6	プレゼンテーション技術	2	１・２前後		選択	学生がより修得しやすいよう科目構成を見直し、ライティング技術とプレゼンテーション技術とディスカッション技術を統合し、異文化間コミュニケーション（研究入門）及び言語表現技術の２科目として開設することに伴う廃止。代替措置有。
7	ディスカッション技術	2	１・２前後		選択	学生がより修得しやすいよう科目構成を見直し、ライティング技術とプレゼンテーション技術とディスカッション技術を統合し、異文化間コミュニケーション（研究入門）及び言語表現技術の２科目として開設することに伴う廃止。代替措置有。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止科目・未開講科目については、概ね代替措置を講じており、選択科目でもあることから学生の履修に対する影響はないと考える。そのうち廃止科目については、カリキュラムの充実を図るために若干の見直しを行ったものであり、実質的には科目の統合・分割である。 なお、学生に対しては、廃止科目・未開講科目ともにシラバスやＨＰ等により周知済みである。

（６）「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.13}$$

（注）１ 「（１） 授業科目表」は，事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
２ 「（２） 授業科目数」は，未開講である場合や，配当年次に関わらず，教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など，別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに，［ ］内に設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）
３ 「（３） 未開講科目」は，配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
４ 「（４） 廃止科目」は，設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
５ 「（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には，授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
６ 「（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は，小数点以下第３位を切り捨て，小数点第２位までを記入してください。

２　授業科目の概要

＜知識科学研究科　知識科学専攻　博士後期課程＞

（１） 授業科目表

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
専門科目	先端講義	次世代技術経営特論	1・2・3後		2		1					隔年開講
		次世代知識経営特論	1・2・3後		2		1					隔年開講
		創発メディア特論	1・2・3前		2		~~1~~	1				担当教員が理事に就任したことに伴い平成２０年度から変更。引き続き兼担教員として担当(21) 隔年開講
		次世代知識システム特論	1・2・3後		2		1					隔年開講
		複合システム特論	1・2・3後		2		1	~~1~~		1		講義内容の充実を図り平成２０年度から担当教員を変更（21） 隔年開講
		生命知識特論	1・2・3前		2			~~1~~				担当教員が退職したことに伴い平成２０年度から変更。引き続き兼任教員として担当(21) 隔年開講
		知識科学特論Ｂ	１～３通	6			~~10~~ 11	~~8~~ 6	1			専任教員の配置及び退職に伴う変更(21)
		知識科学研修Ｂ	１～３通	4			~~10~~ 11	~~8~~ 6	1	~~13~~ 12		担当教員の退職に伴う変更(21)
		サイエンティフィック・ディスカッション	1・2・3前後		2							
		プロジェクト・マネジメント（上級）~~（応用）~~	1・2・3後		2		1					科目構成の見直しに伴い平成２０年度から科目の名称を変更及び平成２１年度から専任教員を配置(21)

（２） 授業科目数

設置時の計画 必修	設置時の計画 選択	設置時の計画 自由	設置時の計画 計	変更状況 必修	変更状況 選択	変更状況 自由	変更状況 計	備考
科目 2	科目 8	科目 0	科目 １０	科目 2 [0]	科目 8 [0]	科目 0 [0]	科目 １０ [0]	

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
１	該当なし					

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
１	該当なし					

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

（注）１ 「（１） 授業科目表」は，事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
２ 「（２） 授業科目数」は，未開講である場合や，配当年次に関わらず，教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など，別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに，［ ］内に設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）
３ 「（３） 未開講科目」は，配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
４ 「（４） 廃止科目」は，設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
５ 「（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には，授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
６ 「（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は，小数点以下第３位を切り捨て，小数点第２位までを記入してください。

３　既設大学等の状況　【該当なし】

大学の名称	北陸先端科学技術大学院大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			

（注）１　本調査の対象となっている大学等の設置者が，すでに設置している大学の学部，学部の学科について状況を記入してください。
（大学院に係るものについては，記入する必要はありません。）
２　事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
３　「定員超過率」欄には，過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第２位まで（小数点第３位を切り捨て）を，学科単位で記入してください。なお，学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
４　学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員と収容定員は「－」とし，備考欄に「平成○年より学生募集停止」と記入してください。

４　教員組織の状況

＜知識科学研究科　知識科学専攻　博士前期課程＞

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
１８ （１７）	１４ （１１）	３２ （２８）	０ （０）	１８ ［０］	１２ ［△２］	３０ ［△２］	０ ［０］	△２については、公募予定

＜知識科学研究科　知識科学専攻　博士後期課程＞

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
１８ （１７）	１４ （１１）	３２ （２８）	０ （０）	１８ ［０］	１２ ［△２］	３０ ［△２］	０ ［０］	△２については、公募予定

「教員数」の「設置時の計画」欄には，完成時の人数を記入するとともに，（　）内に開設時の状況を記入し，「変更状況」欄には，平成２１年５月１日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに，［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。
（記入例：１名減の場合：△１）

５　その他全般的事項

＜知識科学研究科　知識科学専攻＞

情報提供に関する事項

①　設置計画書等

ａ　ホームページに公表の有無　（　有　・　(無)　）

ｂ　公表時期（未公表の場合は予定時期）　（平成２１年８月頃）

ｃ　文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク

（ (承諾する) ・ 承諾しない ）

ｄ　上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(http://www.jaist.ac.jp/~kouhou/General_info/houjin/index.html)

②　設置計画履行状況報告書

ａ　ホームページに公表の有無　（　有　・　(無)　）

ｂ　公表時期（未公表の場合は予定時期）　（平成２１年８月頃）

ｃ　文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク

（ (承諾する) ・ 承諾しない ）

ｄ　上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(http://www.jaist.ac.jp/~kouhou/General_info/houjin/index.html)

（注）「情報提供に関する事項」の「①」について，現在は未公表であり，今後公表を予定している場合，公表後の取扱いについて記入してください。

また，「①」又は「②」の「ｃ」において「承諾する」場合，文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので，大学等のトップページではなく直接リンクする先を「ｄ」に記入してください。

なお，「②」について，「ｄ」のリンク先のアドレスが未定の場合は，決まり次第，文部科学省高等教育局大学設置室あてに，メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス　：　d-secci@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先（〇〇大学）」としてください。